



平成 24 年 3 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 石 井 表 記
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 石 井 峯 夫
 (コード番号 6336 東証第2部)
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 坂 本 裕 二
 (TEL 084-960-1247)

貸倒引当金、特別損失の計上および通期業績予想との差異に関するお知らせ

平成 23 年 12 月 9 日付「特別損失の計上および平成 24 年 1 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました、平成 24 年 1 月期通期の連結および個別業績予想等の数値と比較して、本日公表の決算において、特別損失等の計上により、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 1 月期連結業績予想と実績値の差異

通期（平成 23 年 2 月 1 日～平成 24 年 1 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 12,359	百万円 △3,203	百万円 △3,150	百万円 △9,485	円 銭 △1,209.02
今 回 実 績 値 (B)	12,565	△2,886	△2,914	△9,856	△1,256.35
増 減 額 (B-A)	206	317	235	△371	△47.33
増 減 率 (%)	1.7	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 1 月期)	17,152	△157	△131	△889	△110.38

2. 平成 24 年 1 月期個別業績予想と実績値の差異

通期（平成 23 年 2 月 1 日～平成 24 年 1 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 12,227	百万円 △1,248	百万円 △1,191	百万円 △10,076	円 銭 △1,284.31
今 回 実 績 値 (B)	12,431	△1,110	△1,121	△10,536	△1,343.02
増 減 額 (B-A)	204	138	70	△461	△58.71
増 減 率 (%)	1.7	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 1 月期)	17,137	530	603	△163	△20.31

3. 差異の理由

(貸倒引当金の計上)

事象	連結	個別
	電子機器部品製造装置セグメントにおいて、太陽電池ウェーハ製造装置の取引先に対する売掛金等の債権のうち、一部に回収可能性の疑義が発生したため、貸倒引当金を 40 百万円計上いたしました。	同左

(特別損失の計上)

事象	連結	個別
(1)退職特別加算金	平成 24 年 2 月 17 日に公表いたしました「希望退職者の募集の結果および特別損失の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、希望退職者に対する特別加算金を 1 億 92 百万円計上いたしました。	同左
(2)リース解約損（連結） 関係会社整理損失引当金の繰入（個別）	当社子会社石井表記ソーラー株式会社におけるリース会社とのリース契約について、同社の解散および清算決定により支払いを停止したため、リース契約に従い、違約金が発生いたしました。これに伴うリース契約補償損失を 1 億 68 百万円計上いたしました。	左記の事由および平成 24 年 1 月期第 4 四半期における同社の業績を加味して、1 億 68 百万円を関係会社整理損失引当金に追加計上いたしました。
(3)減損損失	同社グループの構造改革の一環として、収益改善とコスト削減を図るために、滋賀営業所は大阪営業所と統合、新潟営業所は東京支店と統合する方針を決定したため、固定資産の減損に係る会計基準に基づき、当営業所の固定資産を減損損失として連結および個別で 58 百万円計上いたしました。	同左
(4)減損損失（連結） 関係会社貸倒引当金繰入額（個別）	2 期連続営業損失計上となっている当社子会社 ISHIIHYOKI (THAILAND), CO., LTD. において、固定資産の減損に係る会計基準に基づき、同社の固定資産を減損損失として 67 百万円計上いたしました。	左記の事由および平成 24 年 1 月期第 4 四半期における同社の業績を加味して、関係会社貸倒引当金繰入額（特別損失）を 89 百万円追加計上いたしました。

以上